

令和4年度

JST – RISTEX

プロジェクト間連携シンポジウム

気候変動をめぐる 市民参加・情報技術・倫理

令和5年3月12日（日）13:30 ～ 16:20

参加費無料

現地参加

ピアザ淡海 3階 大会議室

【滋賀県立県民交流センター】

申込先着順・定員90名

申込〆切：3月10日

申込はこちらから⇒

<https://forms.gle/sAV24oPvtqribJvA9>



オンライン参加

YouTubeライブ配信

<https://qr.paps.jp/DyYKe>

参加申し込みは不要です
ご視聴はこちらから⇒



主催：JST-RISTEX 政策のための科学プログラム 馬場プロジェクト
JST-RISTEX ELSIへの包括的実践プログラム 宇佐美プロジェクト
共催：滋賀県琵琶湖環境科学研究センター・総合地球環境学研究所

■ プログラム（予定） ■

総合司会：来田博美（淡海環境保全財団）

13:30 開会挨拶

13:40 話題提供

「シチズンサイエンスによる気候変動分野における研究DXの具現化」

馬場健司（東京都市大学）

「気候変動適応シナリオ設計のオンライン熟議を支援するナレッジグラフの構築と可視化」

熊澤輝一（総合地球環境学研究所）

「地球温暖化に対する県民意見の可視化と市民モニタリングを通じた社会的受容性の向上の検討-滋賀県を事例に-」

木村道徳（滋賀県琵琶湖環境科学研究センター）

「気候変動問題を自分事とするために：科学・倫理・行動」

宇佐美誠（京都大学）

「地域の意思決定に情報技術や研究が介入する際に考慮すべき倫理的論点」

神崎宣次（南山大学）

14:55 休憩

15:05 パネル討論（司会：馬場健司）

谷口真人（総合地球環境学研究所）

服部久美恵（京都大学）

宇佐美誠

神崎宣次

木村道徳

熊澤輝一

16:20 閉会挨拶

■ 対面会場案内 ■

ピアザ淡海 3階 大会議室（滋賀県大津市におの浜1-1-20）

○JR大津駅から京阪・近江バス〔草津駅西口行〕または〔石山駅行〕

「大津署前」下車 約10分

○JR大津駅から徒歩約25分

○JR膳所駅から徒歩約12分

○京阪電車石場駅から徒歩約5分

■ 問い合わせ先 ■

東京都市大学環境ガバナンス研究室

〒224-8551 神奈川県横浜市都筑区牛久保西3-3-1

TEL: 045-910-2554

Email: civictech.research@gmail.com

■ プロジェクトの詳細 ■

○馬場プロジェクト「シビックテックを目指した気候変動の「自分事化」に基づくオンライン合意形成手法の開発と政策形成プロセスへの実装」<https://www.jst.go.jp/ristex/stipolicy/project/project42.html>

○宇佐美プロジェクト「人工知能の開発・利用をめぐる自律性および関係性の理論分析と社会実装」
<https://www.jst.go.jp/ristex/rinca/projects/jpmjrx21j1.html>

新型コロナウイルスの感染拡大状況により全面オンライン開催とする場合があります。

定期的に換気を行うほか、消毒、検温等へのご協力をよろしくお願いします。

